

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年 3月 12日

児童発達支援センターれいんぼ～

利用児童数

回収数 47

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	46	1		・れいんぼ～でしていることを教えてくださって助かります ・すぐに取り入れやすいものが多くやってみようという気持ちになりました ・具体的でわかりやすい支援を提案してもらえ、実際に成長が見られた。	具体的でわかりやすい支援方法の提案を今後も心がけていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	47			・知識と技術が豊富で勉強になりました。	今後も専門的な知識と技術の習得に努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	47				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	44	3		・支援の仕方に悩んでいた時に、新しい視点を見つけることができました。 ・療育での様子も知ることができ、課題を共有することで同じ意識で取り組みました。	・療育での様子を伝えながら、困り感への対応の参考になるように心がけていきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	46	1			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回訪問していただいたが、前後期1回ずつの2回ほどだとありがたいです。年度初めと年度末など。</li> <li>・園の様子を見て適宜アドバイスをいただけるのでいつもありがたく感じています。すぐに実践できるものなので困り感の軽減することが多く、日頃の保育の中で大変助かっています。1年のうちに何度も来ていただけるので頻度的にもちょうどいいです。</li> <li>・年度当初に訪問の回数や日程等の見通しがもてるとありがたいです。</li> <li>・日中保育を抜けてカンファレンスの時間をとることが難しいことがあります。</li> <li>・人数の違いや場所など環境が違って中々実践できないことが多く申し訳ないです。</li> <li>・初めての支援学級の担任で不安だったが、自信をもちたり新しい支援の仕方をしれたり有意義な時間になりました。そのことが子どもの成長につながり、喜びを感じました。</li> <li>・担任として支援が必要な子への情報共有ができる相手がいるということとても心強かった。</li> <li>・園とれいんぼ～、保護者が一緒に話をする機会が有効でした。</li> <li>・保護者と学校の間に入って双方の情報共有ができるので学校としてありがたいです。</li> <li>・特別支援の経験が少ないので、適切な支援の仕方や専門的なお話を聞けて勉強になっています。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問回数については、施設様とお子様・保護者様の要望を踏まえた上での回数を提案させていただきます。ご負担に思う部分があれば、訪問支援員に相談ください。</li> <li>・日程調整とカンファレンスについては施設のご要望を訪問支援員に相談ください。</li> <li>・施設で実施しやすい支援方法をお伝えできるよう心がけております。難しいことなどあれば、都度お声かけいただき、一緒に考えていければと思います。</li> <li>・保育所等訪問支援にご理解をいただきありがとうございます。お子様にとってのよりよい環境づくりや、先生方の困り感に寄り添えるよう努力していきます。</li> </ul>	